



KANDA



公益法人用財務会計システム

平成20年施行“新・新公益法人会計基準”対応

見える会計 Ver.4

新公益法人会計制度への
導入準備はお済ですか？

企業会計の導入

複式簿記による仕訳入力、会計伝票の出力に対応しています。
予算の伺い(決議書)の内容から、自動仕訳を行うことが可能です。

財務諸表の出力

貸借対照表、正味財産増減計算書(フロー式)、財産目録などの財務諸表や収支予算書、
収支計算書などの内部管理書類の出力、キャッシュフロー計算書の出力が可能です。

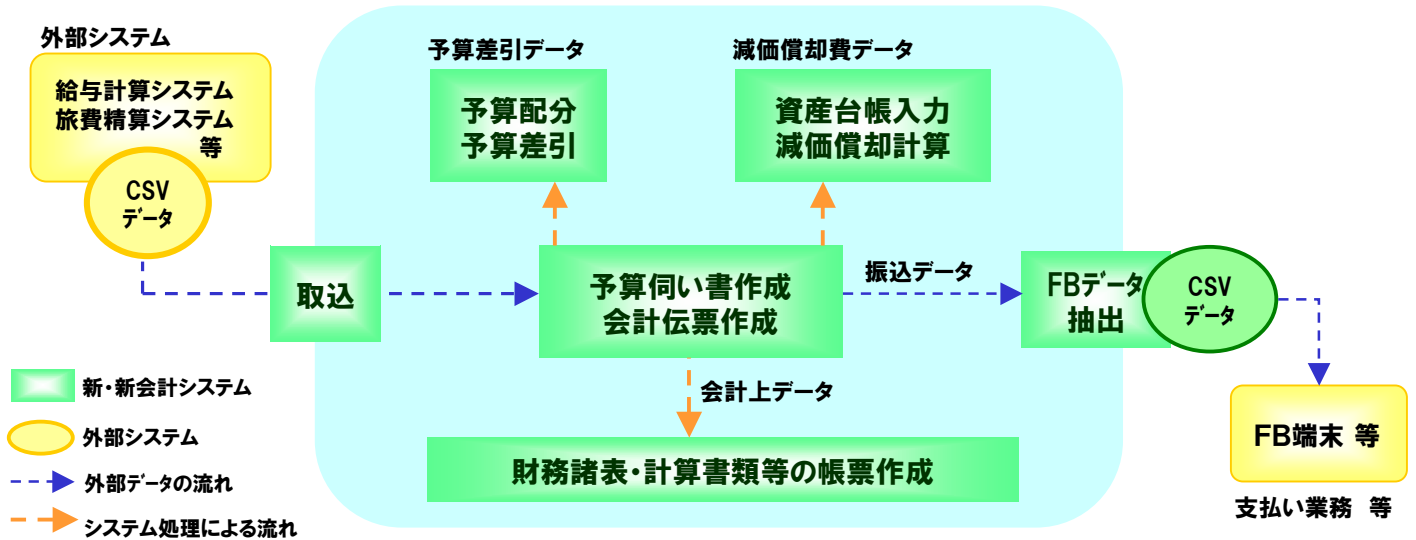
予算・資産の管理計算

収支計算書科目に対し、当初予算、補正予算の配分入力・収支予算書作成が可能です。
伺い書(決議書)や会計伝票作成から予算差引の自動計算、予算残高計算を行います。
また、資産情報を入力することで資産台帳の作成や、決算時の減価償却費計算を自動で行います。

予算・会計情報のリアルタイム活用

日次や月次のバッチ処理を介さず、常に最新情報を帳票等に出力し、
タイムリーな情報での経理業務が行えます。

システム機能



出力帳票

会計管理

- 各種決議書
- 各種伝票
- 伝票未承認・承認一覧表
- 消費税集計表
- 消費税申請管理表
- 決議書内容一覧表
- 現金出納帳
- 銀行帳
- 総勘定元帳
- 収支試算表兼予算残高表
- 貸借対照表 試算表
- 正味財産増減計算書 試算表
- 試算表
- 貸借対照表、内訳表
- 貸借対照表総括表
- 正味財産増減計算書、内訳表
- 正味財産増減計算書総括表
- 収支計算書
- 収支計算書総括表
- 財産目録
- キャッシュフロー計算書(直接法)
- 振込内容チェックリスト
- 決算精算表

予算管理

- 予算振替申請書
- 予算差引簿
- 収支予算書
- 収支予算書総括表
- 収支予算書案
- 収支補正予算書
- 収支補正予算書案
- 収支補正予算書総括表

資産管理

- 固定資産一覧表
- 固定資産台帳
- 取得資産一覧表
- 除却資産一覧表
- 移動資産一覧表
- 削除資産一覧表
- 増減資産一覧表
- 修正資産一覧表
- 減価償却明細表
- 減価償却総括表
- 物品標示票

動作環境

● スタンドアロン版	対応OS: Windows2000(SP3) Windows XP(SP2) WindowsVista	メモリ: 512MB以上 HDD: 空き10GB以上 データベース: Oracle	バックアップ装置必須 (MO・NAS等)
	● ネットワーク版	■サーバ 対応OS: Windows2003 メモリ: 1GB以上 HDD: 空き10GB以上	■クライアント バックアップ装置必須(DAT等) 無停電電源装置必須 データベース: Oracle スタンドアロン版に準ずる

【お問い合わせ先】 神田通信機株式会社 コンタクトセンター

TEL: 03-3690-6911

URL <http://www.kandt.co.jp>